



## 期待に応える自分らしさ

校長 浅川 宏

「うちの子は、しっかり立ち止まって挨拶ができましたか？」と正門前で尋ねてくださるお母様に、「今朝も元気よく挨拶ができました。」と答えることのできるほど、入学以来この半年間で大きく成長した一年生をはじめ、本校自慢の子どもたちの登校風景があります。温かく、また惜しみなく見守ってくださる保護者の皆様の期待に応える子どもたちと共に、常にその温かな思いを共有できる学び舎でありたいと考えます。

暑い夏が懐かしく感じられるような、朝晩の気温を意識する季節を迎えました。高学年の宿泊行事も終了し、11月の展覧会に向けて子どもたちは、様々な工夫を生かして創作活動に取り組んでいます。生活習慣に限らず、人間は本来、学びたい、新しいことを吸収していきたいと思っています。また、様々なことに興味や関心をもち、自分や周りのために役に立ちたいという楽しみや希望を有しています。そこで学び舎である学校は、楽しく学べる楽校であることが求められます。その意味で、学校の学習だけでなく生涯に渡って楽しく学び続けるには、自己有用感をもつことや自己評価が高いことが必要であると言われます。「どうせ僕なんか、どうせ私なんか何をやっても」という自らに対する低い評価に対し、「自分はこのような人間で、これだけは自信がある」という前向きな評価は、楽しさや意欲につながる大切な要素です。それだけに、自己肯定感のあり方が問題になります。それは、自ら下す自分への評価が、そのまま自分の行動を決定していくとも言えるからです。

その自分の能力への評価は、自らの快、不快という気持ちのもち方と大きく関わり、その能力の発揮に影響を与えるとも言えます。そこで自らへの評価が高いほど能力を発揮する気運が高まり、反対に低いと意欲も高まりません。それだけに、心地よい自分の居場所となる環境であることを大切にしたいと考えます。

子どもたちは自ら取り組んだことに対して、親や教師から叱られ、あるいは何も評価をされないと、その結果が自分のゴールであると思ひ込みがちです。一方、好ましくない自らの言動や結果に対しては「それは、あなたらしくない。」と声を掛けられることで、望ましくない結果が自らの居場所でないことに気付けることも事実です。自分で設定したゴールに近付けば近付くほど、意欲も高まり行動力が充実する私たち人間です。それだけに「あなたならできる。あなただからできる。」という励ましこそ、自己評価を高め、学ぶことが楽しい、自らのゴールを目指して意欲をもって取り組む力になると信じます。

人間がもって生まれた、学びたい、知りたい、自らを高めたいという気持ちを、常にもち続け、楽しくまた心地よく学ぶために、私たち大人は、あなたならできることを失敗した時こそ伝えていきたいものです。否定は、子ども自らの否定を生み、期待は本人の意識と意欲を高め自ら学ぶ力をもたらすことと信じます。子どもたちへの多くの期待の声かけを通して、自分らしさを実感できる環境づくりを生かしたいと思ひます。今月もよろしくお願ひいたします。

## 『Ochanomizu Creative Festival かがやくお茶の水の子どもたち』

漱石没後 100 年。漱石が明治にあって近代西洋社会化の波に対峙したように、現代の日本もグローバル化の波の中にあります。

必要な情報を得て、その情報を基に的確な判断を下す力は、自ら課題解決の視点をもつことなくして育むことはできません。考えることは、新たなものの見方を創り出すことと言えます。学んだことを基にして、よりよい判断に結び付けるためには、自分の力で考える過程を大切にすることが重要です。自分なりに考え、筋道を立てて実行へと結び付けていくことが求められます。

子どもたちの表現活動や作品には、これからのグローバル社会の中で生きぬいていくために求められている、それらのことがぎゅっと凝縮されています。今回の展覧会を通して、未来の日本をたくましく生きぬいていく魅惑的な輝きが、講堂いっぱいに溢れることでしょう。

皆様のご来場を楽しみにお待ちしております。

### 28年度 展覧会

11月24日（木）・25日（金）・・・9：00～16：30

11月26日（土）・・・9：00～16：00

図画工作科担当 力丸 育夫

## 『社会科見学～玉川上水の学習～』

4年生は10月14日（金）に、社会科見学で、羽村取水堰と羽村市郷土資料館へ出かけました。千代田区の景色と違い、車窓から見える畑や山などの風景もよい学習となったのではないかと思います。

羽村取水堰では、多摩川から玉川上水に水を引き込む、玉川上水の出発地点を見学しました。初め、子どもたちは自然に流れる川だと感じていたようですが、玉川上水であり、玉川兄弟を中心に江戸時代に人工的に造られた川であることを説明すると、感心している様子が見られました。

羽村市郷土資料館では、玉川上水を造る際に実際に使われた道具や、水を流すための今の水道管にあたる木の管や工具などを見ることで理解を深めました。

教室での学習と違い、実物を通じた体験的な学習で、理解をより深めることができた一日でした。

4年担任 福地 拓 片原 由加里



## 『お茶小スポーツタイムが始まります』

11月15日（火）より体力向上や運動・スポーツに、より親しむことをねらいとして、お茶小スポーツタイムが始まります。クラス毎に様々な運動遊びに取り組み、楽しみながら体力向上を図ります。

体育主任 中畝 毅



## 『日光移動教室』

6年生は、10月5日から2泊3日で日光移動教室を実施しました。台風の影響が懸念されましたが、3日間とも天候に恵まれ、秋の深まりを感じることができました。

1日目は、足尾銅山へ行き、トロッコに乗って坑道見学をしました。狭い坑道内でどのような作業がされていたかが時代別に蠟人形などを使ってリアルに再現され、感動や驚きの声がたくさんあがりました。宿舎では、日光彫りの体験をしました。特殊な彫刻刀を使用して、素敵な作品を仕上げることができ、大切な思い出の一品となったようです。

2日目は、いろは坂を上り、奥日光の湯元まで足をのぼし、源泉見学と足湯体験の後、戦場ヶ原を歩き、心地よい汗をかくことができました。どこまでも続く広い湿原の木道から振り返り見た、湯滝や男体山に、子どもたちは感動した様子でした。華厳の滝は、水量が多く、壮大な自然の様子をゆったりと時間をかけて見学することができました。

3日目は、世界遺産の輪王寺、日光東照宮などの仏像や、三猿・ねむり猫などといった彫り物を見学し、徳川家康と徳川家光の霊廟の相違点を発見するなど、事前の調べ学習を現地でより確かなものにすることができたとともに、たくさんの思い出を抱えて、帰校式後、家へと帰りました。

この移動教室の体験を生かして、一つ一つの活動を最上級生として、また、卒業に向かってつなげていきたいと思います。

6年担任 白井 順子 田口 博章



## 『秋の孺恋自然体験交流教室』

5年生は10月18日（火）～20日（木）の3日間、孺恋自然体験交流教室を実施しました。1日目は群馬県立自然史博物館でグループに分かれ、生命の歴史や群馬県の自然について学習しました。その後、軽井沢野鳥の森ピッキオで、五感を研ぎ澄まして森を散策しながら植物や虫を見付けたり、けもの道を動物が通る様子を見たりしました。

2日目は春に植え付けをしたじゃがいもの収穫を行いました。子どもたちの顔程に大きなものや、日頃スーパーで見かけることのできない形のものを見付ける度に歓声が上がっていました。「おにぎりの会」の方が育ててくださっていたキャベツもいただき、大事そうに抱えている姿が印象的でした。農作業体験を通して、農家の方々の大変さやありがたさを実感することができました。収穫後は東部小学校の友だちと二度目の交流をし、前回以上に仲を深めることができました。また、白糸の滝と浅間牧場へも行きました。

3日目は松井農園へ行き、ニジマス釣りとりんご狩りを行いました。採れたてのりんごや、自分たちで釣ったニジマスの味は格別だったようです。

天候にも恵まれ、紅葉の始まった素晴らしい自然に触れながら、友だちと協力して2泊3日を過ごしました。今回の移動教室で見通しをもって行動すること、感謝の気持ちをもって過ごすことへの意識が高まり、現地ではできない体験を通して大きく成長することができました。今回身に付けたことや課題を今後の生活に生かし、最高学年に向けて準備を進めてまいります。

5年担任 市川 麻代美



# 11月の行事予定表

千代田区立お茶の水小学校  
学校便り  
平成28年10月31日

日	曜	時程	行事	スクール カウンセラー		発達支援 アドバイザー	わくわく
				都	区		
1	火		<トライ&チャレンジ> 月間> マナーの日 稲作体験・稲刈り(5年)	○			○
2	水	B時程	茶道(☆6年)				○
3	木		文化の日				
4	金		4時間授業 保健指導		○		○
5	土						
6	日						
7	月		☆全校朝会 読書旬間始 一斉清掃 4時間授業 個人面談1				○
8	火		安全指導日 生活科見学(1・2年) 東部小来校(5年) 書道(3年) 4時間授業 個人面談2				○
9	水	B時程	避難訓練 視力(5・6年) 和太鼓(3年)				○
10	木		音楽集会 アーティストインスクール(1年) 視力(3・4年) 4時間授業 個人面談3				○
11	金		視力(1・2年) 卒業アルバム写真撮影(6年) 4時間授業 個人面談4		○		○
12	土		土曜授業日 食育向上プラン(3年) ◇科学教育センター⑧ ◇ふれあいスクール(お花)				
13	日						
14	月		☆全校朝会 4時間授業 ◇学校保健委員会				○
15	火		お茶小スポーツタイム 食物アレルギー面談	○			○
16	水	B時程	連合音楽会(☆3・4年) 食育向上プラン(2年)				○
17	木	B時程	やきいも会				○
18	金		読書旬間終 やきいも会予備日 クラブ		○		○
19	土						
20	日						
21	月	B時程	☆全校朝会				○
22	火		華道(☆5年)	○		○	○
23	水		勤労感謝の日				
24	木	B時程	展覧会始 誕生日給食				○
25	金		展覧会 4時間授業		○		○
26	土	B時程	展覧会終 華植えの会(5年)				
27	日						
28	月		振替休業日				
29	火	B時程	明治大学ラグビー教室(☆5・6年) 後期保護者アンケート配布	○			○
30	水	B時程					○
12月							
1	木		体育集会 ニュージーランドラグビー代表チーム交流(5・6年) 和太鼓(3年)				○
2	金		保健指導 4時間授業		○		○
3	土						
4	日						
5	月		☆全校朝会 5時間授業(1~4年) 委員会				○

☆は標準服登校です。 ◇は教育課程外の活動です。

\*土曜授業日はB時程の4時間授業です。